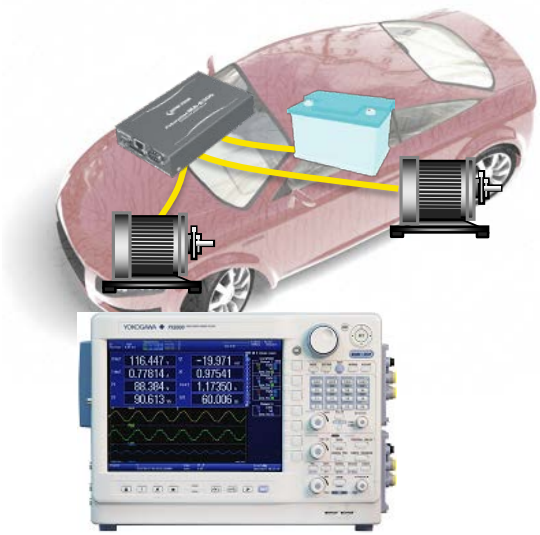
PX8000　高速変動するECU/ワイヤーハーネスの消費電流測定

自動車の省電力化に向けた消費電流削減

HEVや電気自動車（EV）に搭載されているECUは、常に動作できるように電源供給されています。一方、電動ミラー、ワイパー、パワーウインドウは常に動作させる必要はないため、これらの供給電力（電流）を削減することで省電力化を実現し、航行距離を伸ばすことができます。動作状態に応じてきめ細かい電力制御を行うためには、消費電流あるいは消費電流量を高精度に測定して評価する必要があります。一方、ワイヤーハーネスによっても損失が発生していますので、インバータとモーターを繋いでいるワイヤーハーネスのケーブル開発における損失状況の確認も大変重要です。
プレシジョンパワースコープPX8000は、高速に変動する消費電流の波形をより正確に測定し、高精度な電流評価ができます。



プレシジョンパワースコープ
PX8000

電圧・電流・電力波形測定とズームの2画面表示

2地点間の電圧、電流、電力ロス、および効率の測定例

電圧・電流の波形測定および電力パラメータ、入出力効率の確認ができます。

<PX8000　Application Sheet>
Copyright © Yokogawa Test & Measurement Corporation